

高齢者RSウイルスワクチン接種に関する意見書

現在、日本全国で高齢者の健康維持が重要な課題となっております。特にRSウイルスは高齢者に重篤な呼吸器疾患を引き起こすリスクが高く、毎年多くの高齢者が入院を余儀なくされていることから医療機関の負担が増加し、医療費も上昇することが懸念されます。

高齢者の健康を守り、医療機関の負担軽減及び医療費の抑制を目的として、高齢者を対象としたRSウイルスワクチン接種にかかる下記の事項について、特段の取り組みを強く求める。

記

1. 助成対象者 助成対象者を60歳以上の高齢者とする。
2. 助成内容 RSウイルスワクチン接種費用の全額または一部を助成すること。
3. 予算確保 必要な予算を確保し、持続可能な助成制度を設立すること。
4. 広報活動 助成制度の周知徹底を図るため、広報活動を積極的に行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和7年6月24日

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣 あて

財務大臣

厚生労働大臣

福岡県京都郡苅田町議会